

● 2次計画での取り組み事業

読書環境の整備：1次計画の課題を解決するために取り組みます。

- ・子どもが町立図書館に興味を持つように工夫した図書館環境整備について

子どもが読みたくなるようなおすすめ本リストを作成し、配布します。読み聞かせに向けた本も紹介します。

- ・小中学校の図書担当教諭との連携の充実

子どもの読書をうながすため、小中学校の図書担当教諭と町立図書館との情報交換や連携を行います。

- ・「推進計画」全般について

「推進計画」を広く知ってもらうようにします。2次計画では策定時に配布するだけでなく、転入者に配布したり、おすすめ本リストにも載せるなど、様々な機会を利用します。

読書活動の啓発：2次計画で新たにに取り組む事業です。

- ・読み聞かせの勉強会

小学校やブックスタートなどで読み聞かせをしている人や、子どもに読み聞かせをしたい人に向け、作品への理解が深まるように勉強会をします。

- ・各地域でのおはなし会や文庫まつりの開催とお知らせ

子ども文庫によるおはなし会の日程を、町立図書館でお知らせします。また、文庫まつりをより楽しめるように、関連した本のリストを配ります。

- ・ブックスタートの評価

1歳6か月児健診の時にアンケートを取り、本の活用状況を調べます。

- ・関連団体との連携の充実

各地域の子ども文庫などの団体と町立図書館との情報交換や連携を行います。

このダイジェスト版は、「第2次八丈町子ども読書活動推進計画」の取り組みを抜粋したものです。第2次八丈町子ども読書活動推進計画は、町役場(教育課)、各出張所、町立図書館のほか、八丈町ホームページにてご覧になれます。
八丈町ホームページ
<http://www.town.hachijo.tokyo.jp/>



第2次 八丈町
子ども読書活動
推進計画
2018年～2022年ダイジェスト版
2018年3月発行
【編集・発行】八丈町教育委員会
【問い合わせ先】八丈町立図書館
〒100-1511
東京都八丈島八丈町三根 26-6
電話 04996-2-0797

第2次 八丈町 子ども読書活動 推進計画

2018年～2022年 ダイジェスト版



2018年3月 八丈町教育委員会

● 基本方針

～すべての子どもに読書の楽しさを～

八丈町では、子どもが自主的に読書し、また、健やかに成長できるように「八丈町子供読書活動推進計画」(以下「1次計画」)を策定しました。読書をととして子どもの人生がより豊かなものになるよう、引き続き読書活動を進めていきます。このダイジェスト版は「第2次八丈町子ども読書活動推進計画」(以下「2次計画」)の取り組みを抜粋したものです。

● 1次計画での取り組み事業

ブックスタート



赤ちゃんと保護者に、絵本をととして心ふれあう時間をもつきっかけを届ける活動です。

3～4か月乳児健診時、ボランティアが赤ちゃんと保護者に読み聞かせをし、絵本を手渡して読み聞かせの良さを伝えています。

小学校新1年生に向けた 町立図書館ガイダンス



各小学校の新1年生に向けて、町立図書館ガイダンスをしています。

本の場所や貸出・返却の方法、レファレンスサービス(調べものをお手伝いするサービス)など利用の仕方を説明し、子どもが進んで町立図書館を利用できるようにしています。

図書館が
進めていくこと

明るく楽しい児童室づくり

読書の楽しさ、2次計画を広くお知らせ

小学生の図書館見学、中学生の職場体験の受け入れ

保育園・小学校・中学校などへの団体貸出

読み聞かせの勉強会

関連団体との連携

各年代向けのおすすめ本リストづくり

おはなし会や文庫まつりなどのイベント

小学校・中学校の図書担当教諭と連携

読書相談

0歳児期

本に出会う

赤ちゃんがまわりの人とおして
本と出会う大切な時期です。



語りかける
「読書」で
赤ちゃんの
幸せを
広げたい。

ブックスタート

赤ちゃんも絵本を楽しんでいるってご存知ですか？

ことばの意味がわからなくても、読む人の声や絵などに反応して、楽しんでいます。ブックスタートは《本との関わり》の第一歩です。

家庭での本とのふれあい

本とおしてゆったりと過ごす時間をもつことは、大切なコミュニケーションになります。

幼児期 (1歳~)

本の楽しさを知る

自分で本を手に取り、
本が楽しいことを知る時期です。

ブックスタートの次へ
1歳6か月児健診の時におすすめ本を紹介し、本の選び方のお手伝いをします。いろいろな本の楽しさに気づききっかけを作ります。



おはなし会などに参加を

地域で広く本に触れる機会、それがおはなし会や文庫まつりです。本に広く興味を持つように読み聞かせや工作をおして、楽しめる時間を作っています。

(ポスター、広報はちじょう、図書館ホームページなどでお知らせしています)

小学生

本に親しみ、本の世界を広げる

様々な体験から
本の内容を豊かに想像できるようになり、
感性が磨かれ、読みたい本が広がる時期です。



町立図書館ガイダンス

小学校新1年生に町立図書館の利用の仕方を伝え、子どもが進んで利用できるようにしています。

学校図書室の利用

学校内で本に触れる機会です。先生や子ども同士でおすすめの本を紹介します。また、図書委員会を中心に、図書室の利用が楽しくなる運営を進めます。

中学校との連携

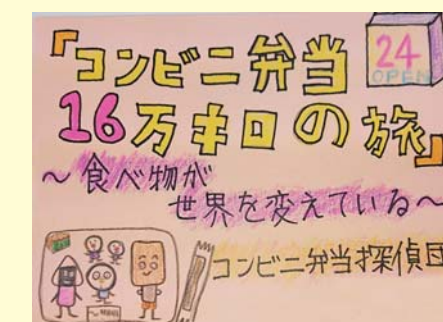
絵本の楽しさを伝えるため、中学生が小学生に読み聞かせをしています。身近な人に本を読んでもらうため、読み聞かせの楽しさを深く知る機会になります。また、中学生との交流の場にもなります。



中学生

本から学び、自己に活かす

読書をおして
人生を豊かにする時期です。

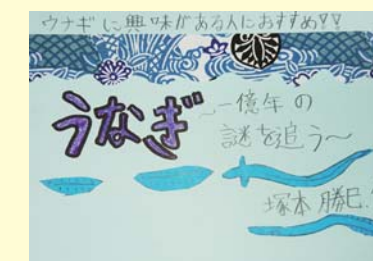


学校図書室の利用

本のキャッチコピーを作ったり、委員会だよりに掲載するなど、様々な形でおすすめ本を紹介します。また、活用される図書室の運営を進めます。

小学校との連携

絵本の楽しさを伝えるため、中学生が小学生に読み聞かせをし



神様のカルテ

それでも、「命の形」なのだ。

ています。練習する中で、読解力や表現力が磨かれます。また、小学生との交流の場にもなります。

身近に本の ある人生へ



家庭・地域が
進めていくこと

子どもの手の届くところに本がある環境づくり

保育園の絵本コーナー、小学校・中学校の図書室、町立図書館の利用

読み聞かせをおして、子どもと一緒に本にふれあう

町全体の読書環境を
整えていくことに協力する